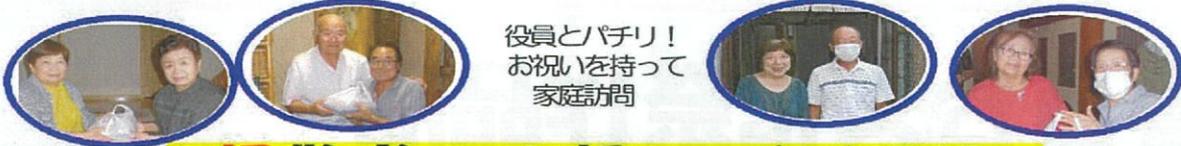




# おめでとうございます。

本年度の米寿喜寿の方々



役員とバチリ！  
お祝いを持って  
家庭訪問

## 祝敬老のお祝い 令和4年9月18日 春日台区自治会

### 米寿



江成様 久保田様 河合様 瀧 様 坂西 様 和田様

### 喜寿



平山様 滝澤様 田口様 小林様 高橋様 島村様



山崎様 久保様 関戸様 藤本様 重高様 松柴様

## 令和4年度敬老のつどい

実行委員長 森田 初 雄

依然として収束しないコロナ禍の中で今年も昨年同様に、お祝い対象のご家庭に役員が訪問して、お祝いの品をお届けすることを役員会で決めました。

当日9月18日は台風予兆の雷雨模様でしたが、幸いに配達時間帯は雨も収まり、無事に届けることが出来ました。

今年度は米寿祝い者8名、喜寿祝い者10名と昨年と比べ半減しました。喜寿祝対象者が、昭和20年の終戦の年生まれだったのが、要因かと思われます。

皆様がとても若々しく元気に過ごされている様子で、記念品をお配りしていて大変嬉しく思いました。来年は春日台会館にて、皆様で楽しい「敬老のつどい」を開催できることを祈念して居ります。

会館管理人のピンチ…館長 細川隆雄

ご存知の様に、会館は皆様にご利用して頂ける事で運営は成り立っています。管理人として私達は、日々どのような形で言えば良いのかを苦慮しています。館長として会館運営委員会と共に、今一番に気になっていることは、次に交代して頂ける新規管理人が、毎年募集しても見つからない事です。

賃金や利用時間の短縮など、待遇改善を行っては居ますが応募がありません。管理人の契約期間は、1期2年となっております。しかし交代要員がいない為、続けるの契約をお願いしている現状です。中には5期10年の方、一番少ない方でも2期4年となつて働いてもらっております。

現在の管理人は女性4名と男性4名で、ローテーションを組んで運営を円滑に行っていますが、管理人にはかなり無理をお願いしています。新型コロナ感染に於いても管理人も同様に影響があり、交代要員の手配では、特に新規の管理人の必要性を強く感じました。このままでは会館の運営は、ゆくゆく先細りになって、延いては休止状態にも成りかねません。力不足の私ですが、なんとしてもそれだけは避けなければと思っています。それには、新規の管理人の応募者確保が最も重要です。

私は、春日台の皆様、本当に困っている現状と、会館運営を行う管理人の重要性を知って頂きたいです。是非ご理解とご協力をお願い致します。

# 春日台会館だより

春日台会館 館長 細川 隆雄

新型コロナウイルス感染者数が少しずつ減少してまいりました。会館業務も、コロナ以前のご利用時に近い状況で行える様になりました。

現在、消毒と検温は継続して実施しておりますが、カラオケや飲食が出来ます。そして、会館は新しく全館で「Wi-Fi」利用が可能となり、生涯学習教室では「パソコン教室」を開催予定しています。

① 会館利用時間の変更について  
会館の利用開始時刻が、『午前9時30分』に変わりました。

管理人からの作業内容などの変更要望で、運営委員会の了承を得て9月より施行いたしますので、皆様よろしくお願い致します。

② 児童館トイレ改修工事が完了しました。児童館では、要望しておりました、男女シャワートイレ洋式便器の改修工事が完了しました。綺麗に改装され便利になりました。利用者から大変喜ばれています。

③ 春日台会館では生涯学習教室を毎月、開催しております。

(a) 夏祭りでは盆踊り予行練習を会館大ホールで三日間、楽しく開催されましたが、夏祭りは天候不順の為、中止となりました。



盆踊り練習風景



盆踊り練習風景

(b) 生涯学習教室で「緊急時の備えと対策」の講習会を6月27日に開催。いざという時、どのような対応が必要であるか「生き延びなければ、なにも始まらない」をテーマに24名で受講致し、大変勉強になりました。

大規模災害に備えた防災教室



防災教室訓練



(c) 児童館では、卓球クラブへの参加者が増えて、古い卓球台の交代として、新規に一台購入しました。

新しい卓球台は、セパレートタイプで、練習後の後片付け時の解体操作が安全で楽だとのことです。



新しい卓球台



練習の風景

# 愛川町の防災訓練

愛川町主催の防災訓練を8月28日に下箕輪消防訓練場で行いました。地震災害から身を守るため様々な訓練を行い、救助訓練では在日米軍による、ヘリコプターでの負傷者の緊急搬送訓練が行われました。

春日台会館に於いても災害対策を推し進めてまいります。



米軍のヘリによる緊急搬送訓練



放水訓練

# 自治会からのお知らせ

## 年末年始までの行事予定

- ① 文化祭（作品展示会）  
11月5日（土） 6日（日）
- ② 年末大掃除  
12月11日（日）
- ③ 年末特別警戒パトロール  
12月28日（水）・29日（木）
- ④ 町内一周駅伝競走大会  
第68回開催で、初の女子チームの参加があります。  
令和5年1月8日（日）
- ⑤ 令和4年度（第54期）定期総会  
3年ぶりに開催します。  
令和5年3月19日（日）
- ⑥ 赤い羽根募金合計  
850戸  
合計金額 217900円  
となりました。  
皆様の善意に感謝申し上げます。  
募金は愛川町へ提出し災害地へ送られます。

★マスク着用・手洗い・消毒対策、3密（密閉・密集・密接）を避けましょう。  
★コロナ対策とインフルエンザ予防対策を忘れずにお過ごし下さい。

## 愛川町のめずらしい樹木(6)

### ヤマフジ（別名：ノフジ）

愛川町の自然林には、あちこちにヤマフジが見られる。中でも、とてつもない老木が自生しているで紹介します。

● マメ科フジ属。本州中部地方以南の低山の林縁や樹林内に生える落葉木本。

● 高木の幹に、右巻きに巻いて登り樹冠を覆う様に広がる。

● 葉は互生し、長さ15〜25センチ、複葉で小葉は4〜6対、長さ4〜7センチの長楕円形。

● 花は長さ10〜20センチの総状花序になって垂れ下がる。小花は長さ2〜3センチの紫色の蝶形花を多数つける。  
● 果実は長さ15〜20センチの細長い豆果。



幣山のヤマフジの古木の幹  
カワセミ大橋を渡り終え200m位先、幣山集落の石神社の鳥居を潜って階段を上った左方。八菅修験者の修行場・高岩の側に自生している。

八菅修験入峰（修行場）二番行場を覆う樹林の、高木の先端まで、蔓が這い上がっている。



フジの枝先端の果実は、頭上遥か先の高い高木の枝先迄達している。

なお、このヤマフジの根本は直径70センチ以上あり、その半分近くは劣化しています。

また花は、辺りの高木の枝先に隠れて近くでは見えないが、開花時期には対岸の箕輪の河原グラウンド側から確認できます。もう一か所、メモリアルパークの駐車場入り口前の道を挟んだ向い側にも、コナラの大木に絡んで、ヤマフジの太い蔓が這い上がっています。



道脇の町の観光案内版の後方に、コナラの幹に絡みついて這い上がっている。

また、三増運動公園グラウンドの入り口、前の通りを挟んだ向い側樹林の端に、高木を覆う様に花が垂れ下がってみられる。



三増グラウンド前の道端樹林の高い枝先から花が垂れ下がって見える。巻き尚、ヤマフジの蔓の方向は右巻きになり

## 編集後記

新型コロナ「第七波」は、世界保健機構が「世界的大流行は終わりが視野に入った」と述べた様に全体は減少で推移していますが、なぜか愛川町だけは減少していません（九月末現在）。冬場には「第八波」が到来するの声も根強くある様です。

一方、色々な集会では、マスク着用のみで従来方式に戻し開催する形が多くなり、「普通の病気に位置づけるまでの道筋を国として作る動きもあります。

今後の諸活動には、もう少し様子を見る必要があるようです。当面は各人の、今までの予防対策を徹底して行きましょう。 M・K